取扱説明書 NEW K1-SPOT/C

（セラミックメタルハライドランプ仕様フレネルレンズスポット）

この度はNEW K1-SPOTシリーズをお買い上げいただき眞に有難うございます。
ご使用前に本説明書を必ずお読みの上、正しくご使用ください。

安全にご使用いただくために

⚠警告

●この器具は一般屋内用の器具です。下記の使用環境、条件では使用しないでください。
感電・火災・落下の原因となります。
・周囲温度が5℃以下、35℃以上
・屋外の水のかかる場所や、お風呂場などの湿気が多い（湿度85%以上）所
・振動　衝撃の激しいところや、 腐食性ガス　可燃性ガスの生じる所
・粉塵の多い所

●器具の取り付けは本説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因になります。

●器具を改造しないでください。感電・火災・怪我・器具故障などの原因となります。

●電球（ランプ）交換の際には、本体表示にしたがって、指定された電球（KCM－50WDM）を使用してください。指定以外の電球（ランプ）を使用すると、火災・器具故障の原因となります。

●万一、煙が出たり、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにスイッチを切ってください。異常が収まったことを確認して電気店・工事店に修理をご依頼ください。

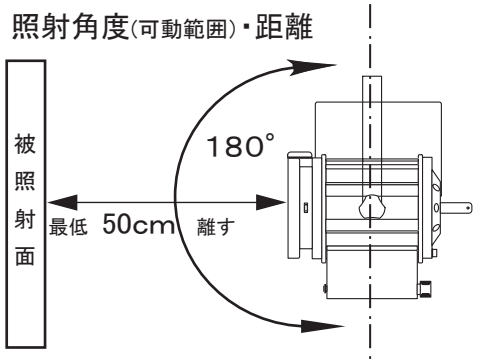
⚠注意

●器具取り付けについて
・スプリンクラーなどの防火設備に器具の熱が影響しないように施工してください。防火設備に悪影響を与えることがあります。
・器具の取り付け、電気工事は電気設備技術基準にしたがって、有資格者がおこなってください。一般の方の電気工事は法律で禁じられています。
・被照射面とは50cm以上離して設置してください。火災の原因となる場合があります。

●使用方法について
・電源電圧は器具に指定された±6%以内で使用してください。 感電　火災の原因となります。
・ランプや器具を布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因になります。
・器具の取り付け位置は指定された可動範囲以内でおこなってください。感電　火災　器具故障　落下の原因になります。
・点灯中にやむを得ず照射角度の調整を行う場合は火傷を防ぐため、布・皮製の手袋などをして作業をおこなってください。
・ランプ交換の際は必ず電源を切り、器具の温度が下がってから本書に従いおこなってください。感電　火傷の原因となります。
・点灯時、電源を投入してからランプが安定するまで約3分程度かかります、点灯してすぐに消灯するとランプの特性上点灯しにくくなり、ランプ寿命に重大な影響を与えまので点灯後3分間は消灯しないでください。また、ランプ消灯直後から5分間はランプの特性上再点灯がしにくくなりますので再点灯の場合は指定の時間を待ってから点灯してください。

●ご購入後、初めて器具を点灯する時は塗料の樹脂成分が加熱により発煙・発臭を伴なうことがありますが、異常ではありません。30分程度点灯する事により解消します。

照射角度(可動範囲)・距離



電源コードがねじれたり、突っ張った状態でのご使用はさけてください。事故の原因となります。

器具の保守・点検

●安全に使用する為に1年に一度以上の器具点検、及び6ヶ月に一度以上の器具清掃を行うようにお願いします。

●シンナー・ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけないでください。変色・変質の原因となります。

■ 製造元

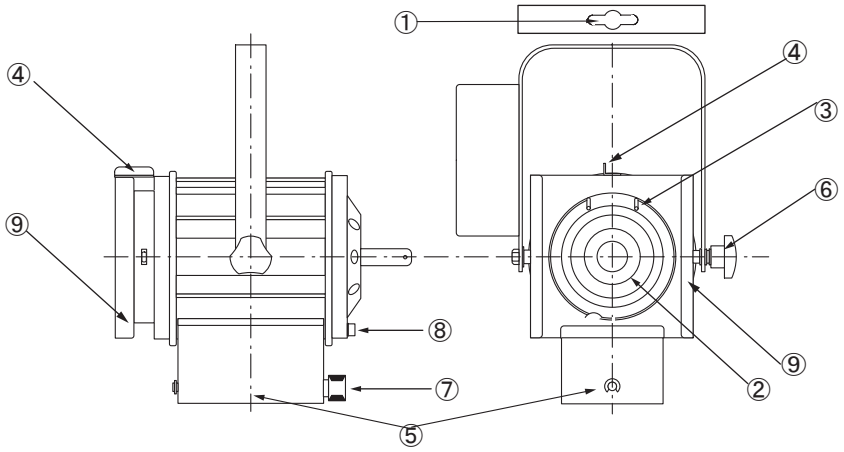
Stage Lighting Design co.,ltd. kawamoto

■ 販売元

maxray マックスレイ株式会社

東京　tel. 03-3791-2711
大阪　tel. 06-6967-0123
名古屋　tel. 052-252-9556
福岡　tel. 092-431-7824
http://www.maxray.co.jp

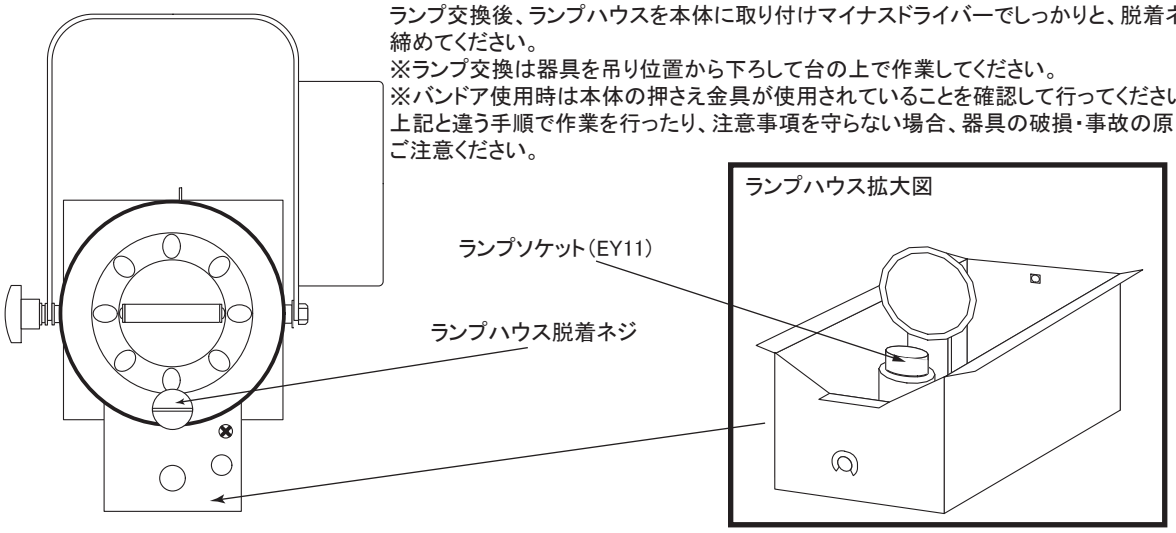
各部の名称・使用方法



①アームホール	専用ハンガー・ダボ（共に別売品）を取り付ける為の穴φ10mmです。指定アクセサリー(専用ハンガー・φ17mmのアルミダボ）以外の部材を取り付けないでください。 落下の原因になります。又、指などを穴に入れないでください。怪我の原因になります。 ※他社のアタッチメント部材を誤使用になる場合は器具重量（約1.5kg）に充分耐えうる事をご確認の上、ご使用ください。
②フレネルレンズ	使用前にフレネルレンズがきちっと押さえバネ（③）によって取り付いている事を確認の上、使用してください。 レンズをはずしての使用はしないでください。火災・故障・事故の原因になります。
③レンズ押さえバネ	事前に器具側の溝にバネの突起部分（3ヶ所）がはまっている事を確認の上、使用してください。 レンズ落下の原因になります。
④押さえ金具	フィルターフォルダー・バンドアのストッパーとなります。フィルターフォルダーやバンドアを使用する際は必ず、押さえ金具を使用してください。フィルターフォルダー・バンドアの落下原因になります。
⑤ランプハウス	ランプ交換時は本体からはずして行います。その際電源ケーブルを引っ張らないように注意してください。 断線の原因になります。（ランプ交換は下記の手順に従っておこなってください。）
⑥アーム調節用ハンドル	灯具の照射角を調節する際にこのハンドルを緩めて行います。照射角が決まったらしっかりハンドルを締めてください。
⑦フォーカス棒	このつまみを左右に回転させることでフォーカスの調節をします。点灯中に操作を行う際は布・皮の手袋をして作業をおこなってください。高温により火傷のおそれがあります。
⑧ランプ脱着ネジ	このネジを緩めることでランプハウスを本体からはずす事が可能になります。（取り外す時は『ランプ交換』の項の手順に従って行ってください。）
⑨フィルター枠	ここにフィルターフォルダー・バンドアを差し込んで使用します。使用時は必ず押さえ金具(⑤)を使用してください。

ランプ交換

ランプ交換の際は電源を切り、充分器具の温度が下がってから、ランプハウス脱着ネジをマイナスドライバーを使用して緩め、ランプハウスを下に引き、器具よりはずしてください。
（スポット本体から下記のように独立します。）古いランプをソケットからはずし、新しいものと交換してください。この際ランプは素手で触らないようにしてください。
使用ランプは器具適応ランプ（KCM-50WDM　KCM-50WDL）以外は使用しないでください。
ランプ交換後、ランプハウスを本体に取り付けマイナスドライバーでしっかりと、脱着ネジを締めてください。
※ランプ交換は器具を吊り位置から下ろして台の上で作業してください。
※バンドア使用時は本体の押さえ金具が使用されていることを確認して行ってください。
上記と違う手順で作業を行ったり、注意事項を守らない場合、器具の破損・事故の原因となります。ご注意ください。



■ 製造元

Stage Lighting Design co.,ltd.
kawamoto

■ 販売元

maxray
マックスレイ株式会社

東京　tel. 03-3791-2711
大阪　tel. 06-6967-0123
名古屋　tel. 052-252-9556
福岡　tel. 092-431-7824
http://www.maxray.co.jp